

リウマチとつきあう注意点

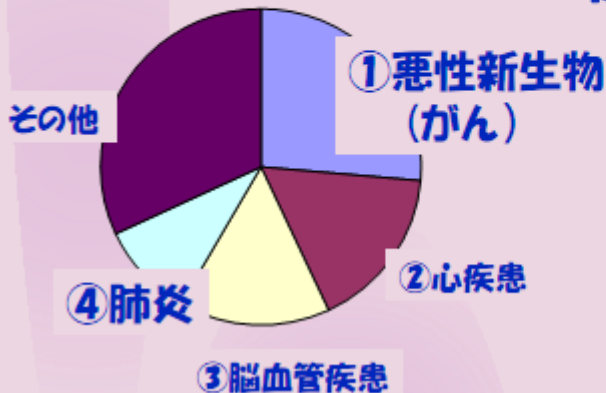
リウマチの方の寿命に影響するのは. . . 特に肺に注意を.

4大死因の比較

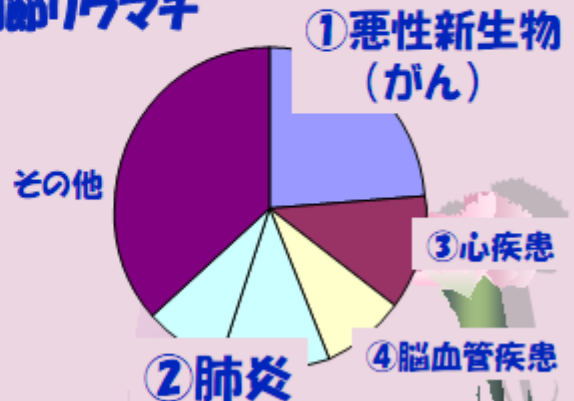
(東京女子医大中島亜矢子先生 約8000人5年間の追跡289例死亡)

2008年 日本リウマチ学会

日本人全体



関節リウマチ



①リウマチの方では、肺炎が多いのが、特徴的です。

咳や痰が多い時は、主治医に相談を。
年に1回程度、肺のレントゲンを。

②一般的に、やはり癌が多い。

癌検診を受けましょう。

胃がん →バリウム、胃カメラ

大腸がん →便検査、大腸カメラ

肺がん →胸部レントゲン

前立腺がん →血液検査

乳がん、子宮がん →婦人科受診を

癌はやはり難しい病気です。早期発見できるとありがたい。

③肺炎予防にワクチン接種を！

インフルエンザワクチン (毎年1回)

肺炎球菌ワクチン (5年間有効)

リウマチは肺に注意が必要です。

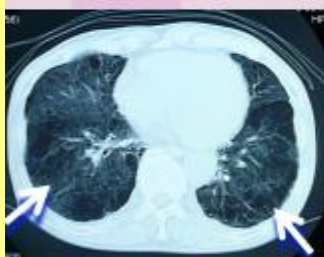
リウマチに関連する肺病変

- ①リウマチ性間質性肺炎
- ②薬剤性間質性肺炎
- ③慢性細気管支炎
- ④胸膜炎
- ⑤リウマチ結節 など

胸部レントゲン(左)と胸部CT(右)の正常像



リウマチ性に間質性肺炎を合併することを多く認めます。間質性肺炎でも数種類のパターンがあり、下記の3種類のパターンが多く認められます。



①スリガラス状の変化



②蜂の巣状の変化



③通常の細菌性肺炎と同じような変化